

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 免疫チェックポイント阻害剤による肝障害の臨床経過に関する後方視的観察研究
	●研究の対象 2017年1月から2025年12月までに浜松医科大学医学部附属病院において免疫チェックポイント阻害剤（ICI）を投与され、肝障害が見られた患者さんと、同期間にICI以外の薬物による肝障害と診断された患者さん。
	●研究の目的 この研究の目的は、浜松医科大学医学部附属病院における免疫チェックポイント阻害剤による肝障害を発症した患者さんと、ICI以外の薬物による肝障害と診断された患者さんの症状や血液検査データを比較し、それぞれを正しく診断する方法を見出すことを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2031年1月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 年齢、性別、病歴、身体所見、薬剤の投与歴、血液検査データ、画像検査データ、生検組織の所見、肝障害以外の副作用等の発生状況など
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 川田一仁
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ情報を提供しないため、該当しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	あなたのご希望に応じてこの臨床研究の計画や方法に関する資料を閲覧することができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 部署名： 肝臓内科 担当者： 千田剛士 TEL： 053-435-2111（病院代表）